FREE ご自由にお持ちください。

国際親善総合病院 病院だより

NO. 250 Spring 2017. 4

安全な医療サポートを第一に

泉区唯一の分娩施設

国際親善総合病院

2017年4月より

分娩再開

新年度を迎えて …… 2
病院だよりを振り返って …… 3
横浜市消防局長賞受賞について …… 3
特集　産婦人科の紹介 …… 4
２Ｃ病棟のご紹介 …… 6
平成28年度 外来アンケート結果報告 …… 8
よこはまウォーキングポイントに参加しています … 8
ボランティアさんのご紹介 …… 9
新任医師のご紹介 …… 10
管理栄養士のメディカルレシピ …… 11
インフォメーション …… 11
あなたの街のお医者さん …… 12
病院のできごと／冬 …… 12

病院の理念

良質な医療の実施
親切な医療の実施
信頼される医療の実施

第250記念号

HOME PAGE

地域と共に進化し続ける病院

副院長
清水　誠

新年度を迎え、桜の開花とともに、新入職の職員の新鮮でそして真剣な眼差しが印象深い季節をまた迎えることができ、職員一同年度初めの決意を新たにする時期となりました。

さて昨年度を振り返りますと、医療制度の過渡期の波と病院再整備事業に翻弄された1年であったと思います。4月に診療報酬の改訂があり、急性期病棟の要件の強化と入院病床の地域包括化へ向けての動きが急加速されました。病院全体が看護配置基準7対1の急性期病床を維持できるかどうかを常に数字で問われ続け、種々の対策を講じることによりこの基準をクリアしてきました。一方で病院としては念願であった緩和ケア病棟が5月に正式に発足し、新たな医療にむけて記念すべき一歩を踏み出しました。また2014年の新棟建設から開始された再整備事業がいよいよ本格的に本館の改修時期になり、病棟および外来部門の引っ越しや短期間の仮設運用が行われ、患者さんをはじめとするご利用者の方や職員各位に多くのご迷惑・ご苦労をかけたと思われます。今年度いっぱいで再整備事業は一段落する予定ですので、もう少しご辛抱お願いします。

内装が新しくなり、明るさと機能性を増した病棟・外来の職場環境で、どのような新しい時代の医療を提供していくかが、当院の今後の課題です。今年度より、2年以上休止していた産婦人科の分娩が再開されます。休止の期間中地域の皆様のご期待に応えることができなかったことを非常に心苦しく思っていましたが、なんとか再開にこぎつけました。再開に向けての関係者の努力には本当に頭が下がります。分娩再開後の実績は今後徐々に上がっていくものと思われますので、皆様には暖かい目で見守って末永く育てていただきたいと思います。

急性期医療を担い、地域の中核病院として一定の責任と役割を果たすためには、自院でどの分野を担い何を強化していくのか、どの部分を他の医療機関との協力で対処するのかの取捨選択を明確にすること、すなわちこの地域での病病および病診連携のより一層の充実が必要と感じています。そして地域の皆様の信頼に十分に応えることができるよう、その答えを探しつつ全職員が協力して“さらなる一歩を明日へ”の精神で踏み出していく決意ですので、よろしくお願いいたします。

HISTORY

1863 1923 1990 1988 2017

病院だよりを振り返って

**このたび本誌が250号という
一つの大きな節目を迎えることができました。**

記念すべき第１号は昭和63年ですから、ちょうど30年間続いたことになります。当時、当院はまだ関内にあったそうです。当初一色刷だった本誌も平成18年にカラー印刷となり、時代の変遷を感じます。

現代は本誌が産声をあげた頃から比較すると、圧倒的に情報があふれる時代になりました。インターネットを覗けばありとあらゆるものが調べられる時代です。しかし、逆説的に言うと、膨大な情報の中から正しい知識を得るのが難しい時代ともいえます。最近、本邦において、ある健康情報ウェブサイトの記事の信憑性を巡り社会問題となった事例がありました。その根底には、インターネット特有の匿名性からくる責任の曖昧さがあるのかもしれません。

本誌は、各分野のスペシャリストが責任をもって記事を書いております。皆様にとって、この“病院だより”が正しい医療知識を得る一つのツールとして、これからもお役立ていただければ幸いです。

広報委員長　四元修吾

昭和63年８月10日発行

関内にあった当時の病院。２年後の“昭和65年５月頃”現在の泉区に移転することを載せていました。

平成14年10月１日発行

タイトルが「国際親善総合病院だより」から「病院だより」に変更されました。

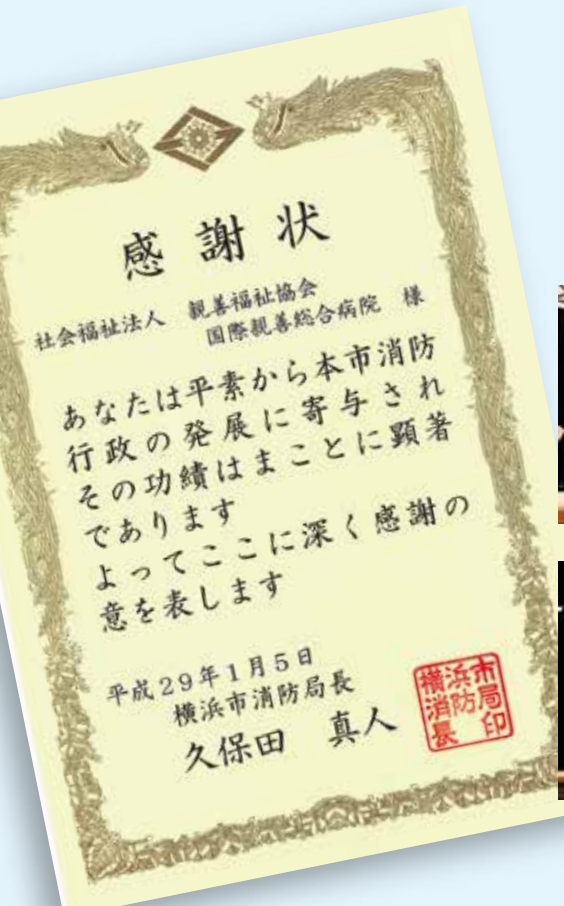
平成18年12月10日発行

150' Anniversary号として初めてカラー版で発行され、サイズもＢ６からＡ５に変わっています。

平成23年２月10日発行

このころの内容は
・出来事やトピックス
・健康懇話会のお知らせ
・院内散策（部署紹介）
の３部構成でした。

横浜市消防局長賞 受賞について


感謝状

社会福祉法人　親善福祉協会
国際親善総合病院　様

あなたは平素から本市消防行政の発展に寄与されその功績はまことに顕著でありますよってここに深く感謝の意を表します

平成29年1月5日
横浜市消防局長
久保田　真人

横浜市消防局長印

1月5日に泉公会堂にて平成29年泉区消防出初式が開催され、泉区で活躍している企業をはじめ、区議会議員、消防団員や一般の方々が数多く出席していました。

当院は、第一部式典で消防活動功労者として昨年の地域防災に対する取り組みを評価されたことにより、横浜市消防局長から安藤暢敏病院長へ感謝状が贈られました。続いて永年勤続消防団員や小学生防火ポスター展入賞者の表彰が行われた後、第二部では赤いブレザーに身を包んだ横浜市消防音楽隊による素晴らしい演奏がはじまり、奏でる音色に耳を傾けました。

今年も地域の総合医療機関としての役割を担うと同時により一層地域の防災活動や救護活動等に貢献できるように尽力していきます。

特集

Obstetrics and Gynecology

産婦人科

産婦人科部長

多田聖郎（ただあきお）

略歴

香川県立高松高等学校　卒業
東京慈恵会医科大学　卒業
厚木市立病院産婦人科部長
東京慈恵会医科大学産婦人科講師
横浜市立みなと赤十字病院産婦人科部長を経て
平成28年4月　国際親善総合病院産婦人科部長

ご挨拶と分娩再開について

国際親善総合病院産婦人科は産婦人科医師、小児科医師不足により2014年8月に分娩休止のやむなきに至りましたが、分娩再開を望まれる声も多く、産婦人科、小児科とも医師の入職があり2017年4月より分娩を再開できることになりました。医師、助産師とも現時点では少人数での分娩再開となりますが、さらなる人材確保に努め、分娩制限（分娩数制限：10～15件／月、ハイリスク制限）を行いながら安全を第一に配慮して産科診療を進めて参ります。また、横浜市の分娩事情は依然厳しく、当院が分娩再開することに大きな期待が寄せられていると強く感じています。

母児ともに安全に分娩を終了できることが分娩の最大の目標であるためこれを実現し、同時にひとりひとりと顔の見える関係で分娩していただき、「国際親善総合病院」に良い思い出を持っていただけるような関係を築くことが出来ればよいと思っています。

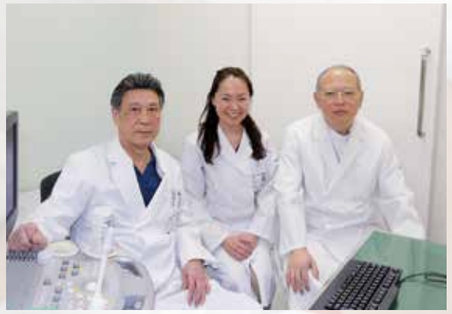
産婦人科診療について

産婦人科診療は産科、婦人科、生殖医療、悪性腫瘍に分かれております。当院では、主に産科と、婦人科良性腫瘍（腹腔鏡手術、子宮鏡手術、開腹手術）の診療を行っています。不妊症を中心とする生殖医療の分野は専門の施設も多く当院では診療しておりません。悪性腫瘍は放射線治療が出来ないため、ある程度進行した悪性腫瘍の診療は近隣の神奈川県立がんセンターなどの施設を紹介させていただいており、当院では比較的初期の悪性腫瘍の手術、診療を行っています。

分娩の方針について

妊娠、出産は種の保存に基づく正常な営みです。従って、順調に経過している妊娠、分娩に関しては、順調に進行している事を確認する診療は必要ですが、医療介入を行う必要は原則的にありません。しかし、妊娠高血圧症候群、前置胎盤、骨盤位、他、妊娠出産には様々な病的状態が存在しており、速やかな医療介入が必要であることも少なくありません。

当院では自然分娩を分娩の方針としており、医療介入は医学的な適応がある場合には速やかに行うことを原則と考えています。従って、計画出産も予定日超過等、医学的介入が必要な場合を原則とし、本人希望など医学的な必要性がない場合は原則として行わないように考えています。



産婦人科医師

無痛分娩について

昨今、無痛分娩は日本でも普及し始めており、希望者が増加しています。当院も脊髄硬膜外麻酔による無痛分娩を提供しています。分娩誘発（計画分娩）を行うことにより、分娩の合併症が増えると考えられているため、自然分娩の方針をとることに関しては無痛分娩も同様です。夜間、休日でも対応する無痛分娩を提供している病院は数少なく、当院はその数少ない病院の一つです。安全が分娩の最も大切なところですから、安全な無痛分娩を提供できるように体制を整え、妊婦さんの状況を把握し、十分に経験を積んだ医師が分娩を担当し、ワンランク上の満足していただける分娩を目指しています。

分娩再開ワーキング

地域とのかかわりについて

医療は地域とのかかわりの中で必要とされるものでなければならないと考えています。反面、産婦人科領域のすべての医療を完璧に行うことは病院の設備、規模、医師数から困難です。この地域で今一番必要とされている領域は産科、分娩と考えています。さらに、急性期病院でもあり、婦人科救急も当院の大きな役割と考えています。病院と診療所の役割分担と連携は重要であり必要なものです。この中で当院の役割を認識し、果たしていきたいと考えています。

皆さま、地域から信頼される国際親善総合病院を目指していきたいと考えています。

4人部屋

ダイニングルーム

個　室

分娩室

分娩取り扱い再開を歓迎して

産婦人科非常勤医（小関産婦人科医院）
小関　聡

分娩再開を心待ちにしておりました。「もうすぐ再開」、「来春までには」などと嘯かれ3年近く経ち、今度こそ本当に本当の再開となり大歓迎のひと言に尽きる次第です。

新たなスタートですから一から始まりますが、最新の技術を取り入れ、ここでまた今までとは異なったシステムが産声を上げ、横浜に神奈川に全国に広まることを期待しています。

病院と関連する医療機関が一丸となって進めて参りますので、改めて妊婦さんやご家族のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お産の再開について

小児科医長　畑岸　達也

産科・小児科の勤務医が不足する中、お産の再開ができたことは、とても素晴らしいことで、まずは尽力してくださったスタッフに心より敬意と感謝をささげたいと思います。

とはいえ、これからが本番です。小児科も、新生児の蘇生指導をはじめ、赤ちゃんに関する内容に協力させていただきましたが、いよいよ再開となるお産に気が引き締まる思いです。小児科もおかげさまで常勤が2名に増えます。力を合わせて、出産前後の新生児のトラブルに対応させていただきます。

バースクラスの様子

分娩のご予約・受診について

まず産婦人科（近医または当院）に受診してください。
診察により分娩予定日が決められます。

＊ 医師により決定された分娩予定日により分娩予約をお取りしています。

＊ 妊娠早期の場合は仮の分娩予定日になることがあります。

■ **お近くのクリニックを受診した場合…**
かかりつけ医より当院までご連絡をお願いいたします。

■ **当院を受診された場合…**
当院を受診され、分娩予定日が決まり、当院での分娩のご希望があればそのまま分娩予約が取れます。

注）分娩数の制限があるため、予約が取れない場合があります。

注）妊娠には子宮外妊娠など異常妊娠もあります。妊娠したと思ったら必ず産婦人科を受診してください。

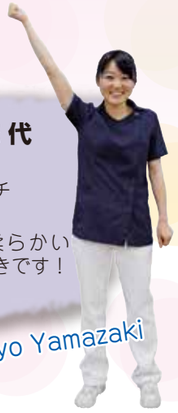
初めて当院を受診される方は紹介状をお持ちください。（紹介状がない場合は特定療養費として3,240円かかります。）

産婦人科外来ご予約・お問い合せ
TEL：045－813－0221㈹
【受付時間】
月～金　9：00～17：00
土曜日　9：00～12：00

2C病棟（産婦人科）助産師紹介

２C病棟看護課長
中村麻子
好きなもの
旅行、ピアノ、カメ
ひとこと
安全を第一に!! たくさんのbabyちゃんに会える日を楽しみにしています。
Asako Nakamura

尾木悦子
好きなもの
バドミントン
ひとこと
安全安心をモットーにがんばります！
Etsuko Ogi



山﨑充代
好きなもの
おいしいランチ
ひとこと
赤ちゃんの柔らかいほっぺが大好きです！
Michiyo Yamazaki

村松由紀
好きなもの
娘たちの笑顔
ひとこと
かわいい赤ちゃんたちに囲まれる日を楽しみにしています。
Yuki Muramatsu

小辻 満里菜
好きなもの
バドミントン
ひとこと
少しでもみなさんの力になれるよう、精一杯頑張ります！
Marina Kotsuji

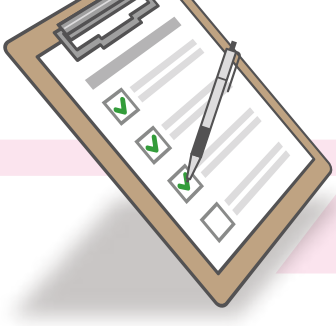
今城美子
好きなもの
登山
ひとこと
安全第一で
頑張ります！
Yoshiko Imajyou

吉田万優
好きなもの
金魚
ひとこと
明るく笑顔で
頑張ります！
Mayu Yoshida

市之瀬　妙子
好きなもの
ねこ
ひとこと
体力ある限りがんばります！
Taeko Ichinose

渡邉 奈利子
好きなもの
コーヒー、
チーズケーキ
ひとこと
いつも笑顔でがんばります！
Nariko Watanabe

私たちが全力で
サポートしていきます！



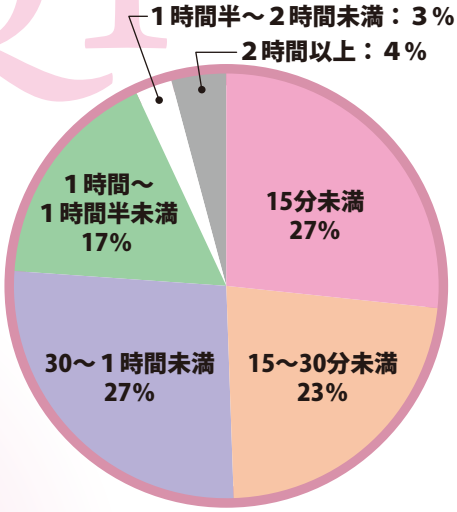
平成28年度

外来患者アンケート調査結果

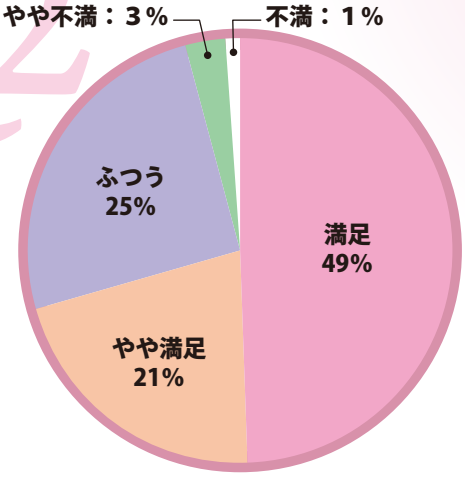
平成28年10月25日㈫に「外来患者アンケート調査」を実施しました。ご協力いただきました皆さまに御礼を申し上げますとともに、その結果の一部をご報告いたします。

なお、いただきましたご意見につきましても真摯に受け止め、今後改善につながるよう病院全体で検討してまいります。

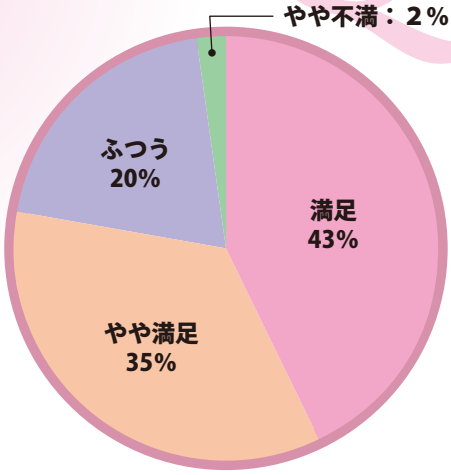
Q1 診察までの待ち時間はどのくらいでしたか？



Q2 現在の診察・診療内容に満足していますか？



Q3 全体として当院に満足していますか？



患者さんからの声

外来受付の場所が変わっていました….

ご不便をおかけして申し訳ございません。
外来リニューアルのため場所を変更しながら工事を行っております。
受付での案内を徹底いたします。

外来の照明が暗いのでもう少し明るくしてほしいです…

再整備工事の中で器具更新をして、少しずつ外来の照度アップを行っています。

工事期間中はご不便をおかけいたしますが皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

よこはまウォーキングポイント に参加しています！

当院では横浜市が行っている“よこはまウォーキングポイント”に参加しています。横浜市民が歩数計を持って楽しみながら健康づくりを進めていくことを目的としており、当院では140名の職員が登録し参加しています。

※当院には読み込みリーダーは設置されておりません

2月の事業所ランキング
国際親善総合病院 86位／540所属

縁の下の力持ち

ボランティア“はなみずき会”のご紹介

お花の手入れ

当院では、昨年の9月15日より大切なケアを提供するチームの一員として、17名（2月末現在）のボランティアさんが緩和ケア病棟で活動しています。入院生活での一日一日が、またその時その時がとても大切な時間となっている患者さんとご家族にとって、できるだけ日常生活を保ちつつ温かで穏やかな空間を作り出すことができるように思いを込めています。資格が無くても、今までの経験や特技、趣味を活かしご活躍いただいている“しんぜん病院ボランティア「はなみずき会」”の活動を写真にて一部ご紹介します。

お話し相手

生花

ティータイム

お散歩

季節の飾りつけ

アロママッサージ

ミーティング

ボランティア感謝の会

ボランティアさん 募集

当院の病院ボランティア「はなみずき会」のメンバーとして一緒に活動してみませんか？

安心して活動ができるようボランティアに関するすべての窓口となる、専任のボランティアコーディネーターが在籍しています。

活動時間：月～金曜日　10：00～16：00のうち
週１回２時間～

【お問い合わせ】TEL：045－813－0221㈹
ボランティアコーディネーター 三橋 まで

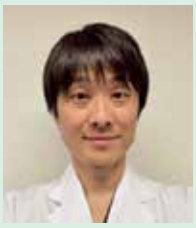
当院はよこはまシニアポイント受入施設です。

新任医師のご紹介

The introduction of new doctors

この春から加わる新しい先生をご紹介します。

この春から加わる 新しい先生をご紹介します。



ふじかわ　なおや
藤川 直也

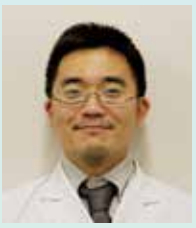
泌尿器科
三重大学
平成15年卒

全力で頑張ります。よろしくお願いします。

ほしの　ごう
星野 剛

外　科
杏林大学
平成18年卒

患者さんに優しく信頼される医師を目指して参ります。



ながしま　ぜんこう
永嶋 善幸

循環器内科
群馬大学
平成19年卒

一生懸命頑張ります。

くじ　しょうたろう
久慈 正太郎

循環器内科
筑波大学
平成20年卒

循環器診療を通じ貢献できるよう頑張ります。

みしま　こうへい
三島 江平

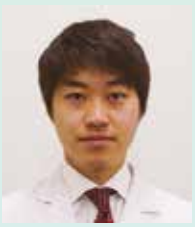
外　科
慶應義塾大学
平成22年卒

外科から病院全体を盛り上げていけるよう努力致します。

こじま　かずき
小島 一樹

眼　科
順天堂大学
平成25年卒

丁寧な手術・診察を心がけます。



はやし　ゆうたろう
林 悠大朗

泌尿器科
金沢大学
平成26年卒

丁寧な診療を心がけます。

おおた　けいすけ
太田 慶介

循環器内科
岩手医科大学
平成27年卒

精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

もうり　ひろみ
毛利 公美

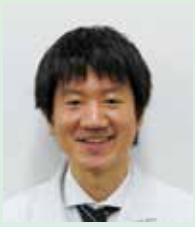
腎臓・高血圧内科
金沢大学
平成27年卒

精一杯頑張ります。宜しくお願い致します。

ただ　あやこ
多田 彩子

外　科
徳島大学
平成27年卒

一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



たていし　まもる
立石 守

眼　科
東京慈恵会医科大学
平成27年卒

精一杯患者さんのために医療を行います。

しめい
氏 名

担当診療科
卒業大学
卒業年度

４月からの意気込み ……
……

れしぴメディカル

Recipe No. 11

かつおの竜田揚げ ～ラビゴットソース～

材　料（１人前）
★かつお=80ｇ　★片栗粉=適量　★揚げ油=適量
★醤油=10g　★酒=5ｇ　★みりん=3g
★おろし生姜=1g　★にんにく=1g
<ラビゴットソース>
★トマト=30g　★玉ねぎ=20g　★ピーマン=10g　★酢=15g
★レモン汁=5g　★塩・こしょう=適量
<付け合わせ>★サラダ菜=適量

栄養価（１人前）

エネルギー	230ｋcal
蛋白質	19.3ｇ
脂　質	10.5ｇ
塩　分	1.3ｇ
鉄　分	2.0g

作り方

① かつおは一口大に切り、醤油・酒・みりん・生姜・にんにくで下味をつける。
② ①に片栗粉をまぶして油で揚げる。
③ トマトは荒みじん切り、ピーマン、玉ねぎはみじん切りにする。
④ ③を酢・レモン汁・塩・こしょうで味付けをし、よく混ぜ合せる。
⑤ 器にサラダ菜をしき盛り付けて完成！

今が旬の「かつお」を使用したレシピをご紹介します。かつおの血合いの部分には鉄とビタミンB12が多く含まれています。

鉄の吸収を良くするためには、ビタミンCと一緒に摂ることがおすすめです。ソースにはビタミンが豊富で色鮮やかな野菜を使用し、レモン汁でさっぱりとした味わいになっています。冷製としてもおいしく頂けます。

管理栄養士
遠藤　路子

INFORMATION
国際親善総合病院よりおしらせ

健康懇話会

会　場／国際親善総合病院 新棟２階講堂
時　間／15：00～

4／12（水） よくある神経症状について ～めまい・頭痛・ふるえ～ ※10：00～となります
神経内科部長　三富　哲郎

6／9（金） あなたの腎臓 大丈夫ですか？ ～慢性腎臓病について～
腎臓・高血圧内科医長　安藤　匡人

7／14（金） 見た目年齢が若返る？ 紫外線による老化を防ぐ方法
皮膚科部長　山田　裕道

しんぜん院外健康教室

時　間／10：00～

5／30（火）
・脳卒中について　～ならないため、なった時～
・脳卒中のリハビリテーションについて
・脳卒中予防の食事について

副院長　脳神経外科部長　飯田　秀夫
理学療法士　岩上　伸一
管理栄養士　遠藤　路子

会　場：横浜市中川地区センター

毎週木曜日はパンの日

BREAD Thursday

第1木曜日 社会福祉法人 開く会 共働舎
4/6(木)　6/1(木)　6/29(木)

第2木曜日 特定非営利活動法人 ジョイカンパニー / 特定非営利活動法人 ぶどうの樹
4/13(木)　5/11(木)　6/8(木)

第3木曜日 特定非営利活動法人 わいわいクラブ
4/20(木)　5/18(木)　6/15(木)

第4木曜日 社会福祉法人 ぴぐれっと
4/27(木)　5/25(木)　6/22(木)

社会福祉法人 開く会　共働舎
横浜市泉区中田西1-11-2　TEL:045-802-9955

特定非営利活動法人　ジョイカンパニー
横浜市泉区中田南3-24-9　TEL:045-805-6624

特定非営利活動法人　ぶどうの樹
横浜市泉区和泉町4604-5　TEL:045-801-1090

特定非営利活動法人　わいわいクラブ
横浜市泉区岡津町2147-4　TEL:045-811-8989

社会福祉法人　ぴぐれっと
横浜市泉区新橋町960-4　TEL:045-442-8818

場所／本館１階 外来
時間／11：00～
売切れ次第終了

多和田（たわだ）　哲雄（てつお）　院長

国際親善総合病院に開院以来22年間勤務後、平成22年に泉区中田東で開業し７年になります。
現在も毎週水曜日に親善病院で外来や手術を担当しており、親善病院との病診連携が診療の中核となっています。外来のみのクリニックですが病診連携を活用し、産婦人科疾患全般にわたり幅広い診療を心掛けています。特に子宮脱などの骨盤臓器脱疾患は私のライフワークで専門性を持って診断・治療に当たっています。また、乳がん検診にも力を入れておりマンモグラフィー検診・エコー検診を実施しています。親善病院での分娩再開をうれしく思います。今後も親善病院との病診連携を通し地域医療に貢献したいと思います。

横浜市営地下鉄ブルーライン「中田駅」徒歩５分

☑婦　人　科

多和田レディースクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12:00	○	○	—	○	○	○	—
14：00～17:30	○	○	—	○	○	△（予約）	—

多和田レディースクリニック

〒245-0013　横浜市泉区中田東３－16－６
アクアパレス中田１Ｆ
TEL：045-800-0222

ホームページ
http://www.tawada-ladies-clinic.jp

病院のできごと　1月～3月

1月24日㈫　がん治療をわかりやすく
第17回しんぜん院外健康教室

横浜市泉寿荘にて安藤暢敏病院長が外科的治療から化学、放射線、免疫療法、さらに緩和療法といったあらゆる面からがん治療について触れていきました。日本人の2人に1人は何らかの「がん」にかかるといわれていますが、適切な治療で治る可能性は高いという関心のある講演となり、ご質問も数多くいただき大盛況となりました。

1月26日㈭・27日㈮　医療体験
中学生職場体験学習

近隣中学校（岡津８名、中和田10名）の生徒さんが職場体験学習に訪れました。2班に分かれて薬剤部、臨床検査部、理学療法部、放射線部を見学したあとは、座学にて医師と看護師へ仕事のやりがいや面白さ、苦労した体験のことなどさまざまな質問をいただき、それに応えていきました。今回の体験学習でさらに医療に興味を持ち、将来同じ医療人として働けることを期待しております。

2月28日㈫　元禄型地震を想定
大規模災害防災訓練

今回の防災訓練は昨年と同様に元禄型地震（震度6以上）を想定して災害対策本部を中心に初動対応、入院患者被害状況報告、院内トリアージの実施、傷病者の搬送などを実施しました。緊急時に活動制限を余儀なくされる中でどのように行動するか再確認し、総括として職員皆で知恵を出し合い次回以降の訓練ではさらに質の向上に努めていくこととしました。

日本医療機能評価機構　ECO 活動推進　敷地内全面禁煙

国際親善総合病院　病院だより（年４回発行）　2017．４／第250号　神奈川県横浜市泉区西が岡１－28－１　TEL：045-813-0221（代表）　FAX：045-813-7419（総務課）　URL http://shinzen.jp